令和６年度北海道高等学校ＣＢＡ学力テスト　設問・大項目別正答率

コード	00	管内	全道	全道集計
モデル	B	教科科目	数学	

問題番号 大問	問題番号 小問	通し番号	学習指導要領の内容 大項目	学習指導要領の内容 中項目	出題のねらい	評価の観点 知識・技能	評価の観点 思考・判断・表現	記述式	期待正答率(%)	設問別 全道 正答率(%)	設問別 全道 中間点得点者率(%)	設問別 全道 無解答率(%)
1	問1	1	数学Ⅰ (1)数と式	数と集合	二次の因数分解の知識を活用して、見通しをもって変形することができるか。	○		○	80	30.3	41.4	2.9
	問2	2	数学Ⅰ (1)数と式	数と集合	根号を含む基本的な計算ができるか。	○		○	70	27.0	4.6	5.0
	問3	3	数学Ⅰ (1)数と式	数と集合	条件を満たす解を求めることができるか。		○	○	55	4.7	34.3	19.3
	問4	4	数学Ⅰ (1)数と式	数と集合	数を多面的に見たり処理したりできるか。		○	○	35	5.7	2.7	32.5
2	問1	5	数学Ⅰ (3)二次関数	2次関数とそのグラフ	日常や社会の事象を数学的に捉え、2次関数に用いる数量を表すことができるか。	○		○	80	47.3		10.4
	問2	6	数学Ⅰ (3)二次関数	2次関数とそのグラフ	条件を満たすような2次関数を求めることができるか。	○		○	80	15.1		25.6
	問3	7	数学Ⅰ (3)二次関数	2次関数の値の変化	2次関数の値の変化やグラフの特徴について理解しているか。		○	○	55	1.0	6.8	32.1
	問4	8	数学Ⅰ (3)二次関数	2次関数の値の変化	2次関数の式とグラフの関係を多面的に考察することができるか。		○	○	55	2.9	14.3	49.8
3	問1	9	数学Ⅰ (2)図形と計量	三角比	正弦定理を理解しているか。	○		○	60	28.5		28.7
	問2	10	数学Ⅰ (2)図形と計量	三角比	図形的な関係を見出し、余弦定理を用いて考察することができるか。	○		○	60	6.0		43.2
	問3	11	数学Ⅰ (2)図形と計量	図形と計量	既習事項と結びつけて多面的に考察するとともに、三角形の面積を求めることができるか。		○	○	50	1.6	2.5	71.4
	問4	12	数学Ⅰ (2)図形と計量	図形と計量	図形的な関係を見出し、正弦定理を用いて考察することができるか。		○	○	45	0.5	0.3	78.1
4	問1	13	数学A (2)場合の数と確率	確率	確率の意味や基本的な法則を用いて、事象の確率を求めることができるか。	○		○	75	16.0	46.6	13.6
	問2	14	数学A (2)場合の数と確率	場合の数、確率	組み合わせの意味、確率の意味や基本的な法則を理解し、場合の数や確率を求めることができるか。	○		○	60	7.0	27.7	31.9
	問3	15	数学A (2)場合の数と確率	確率	条件付き確率を求めるために、多面的に考察することができるか。		○	○	45	1.5	5.6	54.0
	問4(1)	16	数学A (2)場合の数と確率	確率	日常や社会の事象において、期待値を求めることで、意思決定に活用できるか。		○	○	30	0.6	1.8	71.7
	問4(2)	17	数学A (2)場合の数と確率	確率	日常や社会の事象において、期待値を求めることで、意思決定に活用できるか。		○	○	30	0.4		68.9
5	問1	18	数学Ⅰ (4)データの分析	データの散らばり	データの具合や傾向などを適切に判断することができるか。	○			75	26.1		10.4
	問2	19	数学Ⅰ (4)データの分析	データの相関	データの傾向及び特徴を基本的な統計量を用いることで、適切に考察することができるか。	○			55	19.3		10.6
	問3(1)	20	数学Ⅰ (4)データの分析	仮説検定の考え方	具体的な事象において、仮説検定の考え方を理解し、活用することができるか。		○	○	45	7.3		52.9
	問3(2)	21	数学Ⅰ (4)データの分析	仮説検定の考え方	不確実な事象の起こりやすさに着目し、実験などを通して、その妥当性について批判的に考察したりできるか。		○	○	35	8.7	7.2	52.7

全体 全道		観点別 全道		
12.3	知識・技能	22.3	12.0	18.2
	思考・判断・表現	3.2	6.9	53.0

領域別 全道			
数と式	16.9	20.7	14.9
図形と計量	9.2	0.7	55.4
二次関数	16.6	5.3	29.4
データの分析	15.3	1.8	31.6
場合の数と確率	5.1	16.3	48.0